

活動報告

筑波大学理療科教員養成施設活動報告（平成27年）

施設長 教授	宮本 俊和
准教授	和田 恒彦
講師	徳竹 忠司
	濱田 淳
技術専門職員	神田 聖子
	恒松 隆太郎
非常勤講師	小林 智子
	廻谷 滋
	半田 美香子
	林 健太郎
理療研修生	易 哲理
	藤田 高英
	影山 直美
	佐賀 勝人
	新藤 浩世
	名嘉山 和成
	丸山 真一
	中林 隆之
	三木 由佳利
	児玉 友美
	坂口 雅明
	中野 清治
	山田 高史
施設生	第2学年19名
	第1学年20名

本年は23名のスタッフと施設生39名により、筑波大学理療科教員養成施設理療臨床部鍼灸治療室を運営した。

I. 施設の概要

筑波大学理療科教員養成施設は、明治36年（1903年）3月10日に「東京盲啞学校」の「教員練習科」として誕生以来、110年

間全国の盲学校、視力障害センター、鍼灸マッサージ師養成学校の教員、鍼灸関連大学教員を輩出すると共に、わが国における東洋医学の研究拠点として足跡を残してきた。本施設は、教育職員免許法にもとづき文部科学省が認可した指定教員養成機関である。あん摩マッサージ指圧師免許・はり師免許・きゆう師免許の3種を有する者に、2年間（89単位）の教員養成教育を行う。

施設附属の「理療臨床部」は、施設生の臨床実習施設としてのみならず、あん摩マッサージ指圧、鍼、灸、物理療法の基礎的・臨床的研究、および鍼灸師の卒後臨床教育を行うことを目的としている。

施設スタッフは、教員4名、技術専門職員2名、事務員2名が学生教育・卒後臨床教育を担当し、臨床活動・研究活動には、臨床専攻生・理療研修生が加わる。

臨床専攻生は、鍼灸に関する研究指導を受ける者で、大学を卒業し、あん摩マッサージ指圧師免許、はり師免許、きゆう師免許を有する者、あるいは本施設卒業者が入学をすることができる。

理療研修生は、鍼灸に関する卒後臨床指導を受ける者で、はり師免許、きゆう師免許を有する者が入学することができる。

II. 入学・就職状況

1. 施設生 入学試験

1) 盲学校専攻科理療科卒業見込者を対象とした平成27年度推薦入学では、受験者11（うち女性3名）、入学者4名（女性2名）であった。

2) 一般入学では、受験者34名（女性8名）、

入学者16名（女性2名）であった。出身学校は、盲学校17名、視力障害センター1名、専門学校2名、大学2名であった。

2. 施設学生就職（平成26年度分を示す）

平成26年度の卒業者は19名、教員の求人数は19名であり、就職先の内訳は、盲学校17名、専門学校1名、その他1名であった。

3. 理療研修生入学・就職（平成26年度）

理療研修生は、入学者4名で、期間延長者を含めると12名であった。理療研修生9名は進級し、3名は進学・就職した。

Ⅲ. 業務

理療科教員養成施設の授業、治療室活動以外に、学内、学外で以下の業務を行った。

1. 大学院人間総合科学研究科スポーツ医学専攻で、「アスレティックリハビリテーション特講Ⅲ」、「アスレティックリハビリテーション演習Ⅱ」、「アスレティックリハビリテーション実習Ⅱ」の授業を行った。
2. 大学院人間総合科学研究科障害科学専攻で、「障害科学調査・実験実習Ⅱ」、「障害科学研究法Ⅰ」、「障害科学研究法Ⅱ」、「障害科学研究法Ⅲ」、「理療教育学特講」、「理療科教育実践演習」、「東洋医学概論」、「理療臨床論特講」、「理療臨床論Ⅰ」、「理療臨床論Ⅱ」、「理療教育学演習」、「理療研究法」、「理療教育指導実習」、「理療臨床実習Ⅰ」、「理療臨床実習Ⅱ」、「理療教育授業開発演習」の授業を行った。
3. 大学院体育研究科で、「外科系スポーツ医学演習Ⅰ」、「外科系スポーツ医学演習Ⅱ」、「アスレティックリハビリテーション論特講」、「アスレティックリハビリテーション論演習」、「アスレティックリハビリテーション論実習」の授業を行った。
4. 人間学群で、「物理療法」、「物理療法特論」の授業を行った。
5. 医学専門学群4年生を対象に、アドバンストコース「今日の医療としての東洋医

学」について講義・実習を行った。

6. 現職教員の教育の一環として、文部科学省との共催で、盲学校（視覚特別支援学校）理療科教員90名を対象に、5日間筑波大学東京キャンパスにおいて講習会を開催した。
7. 教員免許更新講習を文部科学省との共催で、42名を対象に、5日間筑波大学東京キャンパスにおいて講習会を開催した。
8. 公開講座「視覚特別支援学校理療科教員免許法認定講習会」を、文部科学省との共催で、受講者27名を対象に4日間筑波大学東京キャンパスにおいて講習会を開催した。
9. 社会人を対象とした、公開講座「健康と東洋医学 家庭でできる手技療法」を筑波大学東京キャンパスにおいて、週1回、計6回実施した。

Ⅳ. 臨床活動

1. 理療臨床部

理療臨床部における診療は、月・火・木・金曜日の午前9時から午後5時に行っている。指導者2～4人に対し、施設生・専攻生・研修生が従事して臨床にあたっている。平成26年度の理療臨床部の開設日数は170日、患者数は、初見189名、年間延べ患者数は4,885名であった。

2. 共同研究

筑波大学トレーニングクリニック：大学院人間総合科学研究科スポーツ医学専攻の医学系教員、体育科学系教員との共同研究により、スポーツ外傷・障害の鍼治療の効果、スポーツパフォーマンスに及ぼす鍼灸治療効果について検討している。

3. 競技支援

日本視覚障害者柔道連盟の強化スタッフとして鍼灸マッサージによるコンディショニングサポートを行っている。

V. 研究活動

◇著書

- 1) 宮本俊和, 濱田淳, 冲永修二: 肩関節周囲炎. 中高齢者の鍼灸療法. 宮本俊和, 冲永修二編. 医道の日本社. 60-65, 2015.
- 2) 宮本俊和, 土門奏, 冲永修二: 変形性膝関節症. 中高齢者の鍼灸療法. 宮本俊和, 冲永修二編. 医道の日本社. 96-112, 2015.
- 3) 和田恒彦, 宮本俊和: 灸療法. 中高齢者の鍼灸療法. 宮本俊和, 冲永修二編. 医道の日本社. 44-50, 2015.
- 4) 徳竹忠司: 低周波鍼通電療法. 中高齢者の鍼灸療法. 宮本俊和, 冲永修二編. 医道の日本社. 34-43, 2015.
- 5) 徳竹忠司: 変形性股関節症. 中高齢者の鍼灸療法. 宮本俊和, 冲永修二編. 医道の日本社. 85-95, 2015.
- 6) 徳竹忠司: 高血圧症. 中高齢者の鍼灸療法. 宮本俊和, 冲永修二編. 医道の日本社. 172-181, 2015.
- 7) 濱田淳: 鍼治療. 中高齢者の鍼灸療法. 宮本俊和, 冲永修二編. 医道の日本社. 30-33, 2015.
- 8) 濱田淳: 前立腺炎・膀胱炎. 中高齢者の鍼灸療法. 宮本俊和, 冲永修二編. 医道の日本社. 182-193, 2015.
- 9) 恒松隆太郎, 恒松美香子, 宮本俊和: 中高齢者の鍼灸受療状況. 中高齢者の鍼灸療法. 宮本俊和, 冲永修二編. 医道の日本社. 22-29, 2015.
- 10) 恒松隆太郎, 内田義之: 気管支喘息. 中高齢者の鍼灸療法. 宮本俊和, 冲永修二編. 医道の日本社. 146-155, 2015.
- 11) 佐藤卓弥, 宮本俊和, 冲永修二: 頰椎症・脊髄症. 中高齢者の鍼灸療法. 宮本俊和, 冲永修二編. 医道の日本社. 52-59, 2015.
- 12) 原早苗, 宮本俊和, 冲永修二: 上腕骨外

上顆炎. 中高齢者の鍼灸療法. 宮本俊和, 冲永修二編. 医道の日本社. 66-73, 2015.

- 13) 市川あゆみ, 宮本俊和, 冲永修二: 更年期障害. 中高齢者の鍼灸療法. 宮本俊和, 冲永修二編. 医道の日本社. 194-200, 2015.
- 14) 宮本俊和, 河合純一, 齊藤まゆみ, 西田朋美, 原田清生, 平松竜司, 富川理充, 初瀬勇輔, 吉田成仁, 寺西真人, 青木康太, 井口深雪: 視覚障害者のパラリンピックスポーツ. 筑波大学ブラインドパラスポーツMTG編集発行. 2015.

◇原著論文

- 1) 和田恒彦, 濱田淳, 宮本俊和, 徳竹忠司, 恒松隆太郎, 青木隆明, 西村みゆき, 栗原勝美: 科学研究費助成データベースからみる医学領域のサーモグラフィ研究の動向. Biomedical Thermology, 34(2); 49-53, 2015.
- 2) 和田恒彦, 工藤滋, 宮本俊和, 恒松隆太郎, 濱田淳, 徳竹忠司, 河内清彦: 官報に見る東京盲啞学校, 東京盲学校の状況—国立国会図書館デジタル化資料より—. 理療教育研究, 37(1); 35-41, 2015.
- 3) 徳竹忠司, 溝淵基嘉, 各務友也, 岸成人, 鈴木芳弘, 橘寛子, 長谷部一成, 原田美由貴, 宮田敏広: 低周波鍼通電刺激が腓腹筋部深部温度に及ぼす影響—筋収縮の大きさの違いによる検討—. 筑波大学理療科教員養成施設紀要, 1(1); 5-10, 2015.
- 4) 林健太郎, 徳竹忠司, 濱田淳, 宮本俊和: 頰・肩上部の肩こりに対する低周波鍼通電療法の影響. 日本東洋医学系物理療法学会誌, 40(2); 101-107, 2015.
- 5) 花岡裕吉, 清水和弘, 鷺谷浩輔, 田村明, 竹村雅裕, 古川拓生, 宮本俊和, 渡部厚一, 赤間高雄: MG2809乳酸菌の摂取が大学ラグビー選手の口腔内免疫能に及ぼす影響. 体力科学, 64(3); 315-322,

- 2015.
- 6) 一番ヶ瀬理恵, 岩川真智子, 小牧健, 高見澤信彦, 山本浩二, 吉田宗一郎, 和田恒彦, 宮本俊和: 視覚障害者における視覚, 触覚および音声情報による短期記憶の差異. 理療教育研究, 37(1); 19-26, 2015.
- 7) 茂手木幸彦, 河上周一郎, 岡部真佐子, 本田史子, 濱田淳, 和田恒彦, 宮本俊和, 徳竹忠司: 脈拍リズムを用いた徒手による圧迫法が足趾皮膚温度に及ぼす影響—下腿後面への施術による検討—. 日本東洋医学系物理療法学会雑誌, 40(2); 67-72, 2015.
- 8) 岡愛子, 生出大祐, 清正穂寿美, 松田智一, 渡辺順子, 佐藤卓弥, 徳竹忠司, 濱田淳, 和田恒彦, 宮本俊和: 視覚特別支援学校(盲学校)理療科における大規模地震対策の現状に関する調査研究(第1報). 筑波大学理療科教員養成施設紀要, 1(1); 11-18, 2015.
- 9) 上原寛法, 小橋川義兆, 田端杏梨, 三栖寛普, 佐藤卓弥, 徳竹忠司, 濱田淳, 和田恒彦, 宮本俊和: セルフマッサージが高齢者の膝痛およびQOLに及ぼす影響. 筑波大学理療科教員養成施設紀要, 1(1); 19-27, 2015.
- 5) 竹忠司: 末梢循環に及ぼす低周波鍼通電療法の影響—異なる周波数による検討—. 日本東洋医学系物理療法学会雑誌, 40(2); 81-86, 2015.
- 6) 濱田淳, 鶴岡浩樹: FACT誌収載 鍼灸関係論文155 鍼の癌関連倦怠感に対する軽減効果(翻訳). 医道の日本, 74(1); 238-240, 2015.
- 7) 恒松隆太郎, 新藤浩世, 小林智子, 和田恒彦, 宮本俊和: 【膝痛へのアプローチ】(PART 2) 高齢者の変形性膝関節症に対する治療(解説/特集). 医道の日本, 74(6); 79-84, 2015.
- 8) 中村研太郎, 中井亮, 内山裕介, 松永孝治, 濱田淳, 和田恒彦, 宮本俊和, 徳竹忠司: 指圧が筋の伸張性に及ぼす影響—足関節固定時, 非固定時での比較—. 日本東洋医学系物理療法学会雑誌, 40(2); 121-126, 2015.
- 9) 林健太郎, 徳竹忠司, 濱田淳, 宮本俊和: 頸・肩上部の肩こりに対する低周波鍼通電療法の影響. 日本東洋医学系物理療法学会雑誌, 40(2); 101-107, 2015.
- 10) 金子泰久, 濱田淳: FACT誌収載 鍼灸関係論文156 様々な鍼法、一貫しない臨床のエビデンス(翻訳). 医道の日本, 74(2); 166-168, 2015.

◇総説等

- 1) 宮本俊和: 腰痛の病態と新たな治療戦略—スポーツ選手の腰痛に対する鍼治療戦略—. 現代鍼灸学, 15(1); 89-94, 2015.
- 2) 徳竹忠司: 低周波鍼通電療法—筋肉パルス各論5 背腰部②—. 現代鍼灸学, 15(1); 45-46, 2015.
- 3) 徳竹忠司: 低周波鍼通電療法—筋肉パルス各論6 腰方形筋—. 現代鍼灸学, 15(1); 47-50, 2015.
- 4) 徳竹忠司, 小林智子, 西村博志, 松江泰寛: 低周波鍼通電療法における治療目的と通電周波数について. 筑波大学理療科教員

◇学会発表

- 1) 和田恒彦, 徳竹忠司, 宮本俊和, 濱田淳, 恒松隆太郎, 栗原勝美, 工藤滋: 科研費データベースにおけるマッサージ研究の動向. 第40回日本東洋医学系物理療法学会学術大会, 2015. 3, 東京
- 2) 徳竹忠司: 末梢循環に及ぼす低周波鍼通電療法の影響—異なる周波数による検討—. 第40回日本東洋医学系物理療法学会学術大会, 2015. 3, 東京
- 3) 南條啓孝, 佐藤徳幸, 和田恒彦, 宮本俊

- 和, 一幡良利: 視覚障害者の鍼施術における衛生操作に関する研究 視機能の違いによる検討. 第40回日本東洋医学系物理療法学会学術大会, 2015. 3, 東京
- 4) 茂手木幸彦, 河上周一郎, 岡部真佐子, 本田史子, 濱田淳, 和田恒彦, 宮本俊和, 徳竹忠司: 脈拍リズムを用いた徒手による圧迫法が足趾皮膚温度に及ぼす影響—下腿後面への施術による検討—. 第40回日本東洋医学系物理療法学会学術大会, 2015. 3, 東京
- 5) 中村研太郎, 中井亮, 内山裕介, 松永孝治, 濱田淳, 和田恒彦, 宮本俊和, 徳竹忠司: 指圧が筋の伸張性に及ぼす影響—足関節固定時, 非固定時での比較—. 第40回日本東洋医学系物理療法学会学術大会, 2015. 3, 東京
- 6) 浅谷健介, 稲垣康晴, 尾島滋, 望月秀樹, 濱田淳, 徳竹忠司, 和田恒彦, 宮本俊和: 切皮痛と弾入の関係性に関する研究—高速度撮影画像による鍼管内鍼体状況の分析—. 第40回日本東洋医学系物理療法学会学術大会, 2015. 3, 東京
- 7) 佐藤卓弥, 角田朋之, 花岡祐吉, 木村和訓, 三木由佳利, 市川あゆみ, 内藤知華, 和田恒彦, 宮本俊和: 視覚障害者柔道選手の外傷・障害実態調査. 平成26年度スポーツ鍼灸リサーチミーティング, 2015. 3, 東京
- 8) 宮地裕久, 和田恒彦, 宮本俊和: 理療科生徒の刺鍼技術に対する反復練習の効果. 平成26年度スポーツ鍼灸リサーチミーティング, 2015. 3, 東京
- 9) 木村和訓, 宮地裕久, 花岡祐吉, 角田朋之, 佐藤卓弥, 和田恒彦, 宮本俊和: 視覚障害者が低周波鍼通電療法を行う際の課題の検討. 平成26年度スポーツ鍼灸リサーチミーティング, 2015. 3, 東京
- 10) 功刀峻, 増成暁彦, 吉田成仁, 近藤宏, 和田恒彦, 宮本俊和, 宮川俊平: Cumberland Ankle Instability Tool (CAIT)日本語版を用いたChronic Ankle Instability(CAI)の判別と姿勢制御能力. 平成26年度スポーツ鍼灸リサーチミーティング, 2015. 3, 東京
- 11) 佐藤卓弥, 角田朋之, 花岡祐吉, 木村和訓, 三木由佳利, 市川あゆみ, 内藤知華, 和田恒彦, 宮本俊和: 視覚障害者柔道選手の外傷・障害実態調査. 第64回全日本鍼灸学会学術大会, 2015. 5, 福島
- 12) 恒松隆太郎, 濱田淳, 徳竹忠司, 和田恒彦, 恒松美香子, 宮本俊和: 筑波大学理療科教員養成における鍼灸臨床活動の実態. 第64回全日本鍼灸学会学術大会, 2015. 5, 福島
- 13) 木村和訓, 宮地裕久, 花岡祐吉, 角田朋之, 佐藤卓弥, 和田恒彦, 宮本俊和: 視覚障害者が低周波鍼通電療法を行う際の課題の検討. 第64回全日本鍼灸学会学術大会, 2015. 5, 福島
- 14) 近藤宏, 吉田成仁, 功刀峻, 泉重樹, 金子泰久, 櫻庭陽, 宮本俊和: 腰痛を有するスポーツ選手に対する鍼治療に関する文献レビュー. 第64回全日本鍼灸学会学術大会, 2015. 5, 福島
- 15) 宮本俊和: 会長講演 筑波大学理療科教員養成施設におけるサーモグラフィ研究のあゆみ. 第32回日本サーモロジー学会, 2015. 6, 東京
- 16) 宮本俊和: シンポジウム スポーツ・健康分野におけるサーモグラフィの活用 様々なスポーツ場面におけるサーモグラフィの活用とその可能性. 第32回日本サーモロジー学会, 2015. 6, 東京
- 17) 和田恒彦, 濱田淳, 徳竹忠司, 恒松隆太郎, 宮本俊和: 筑波大学理療科教員養成施設におけるサーモグラフィ教育. 第32回日本サーモロジー学会, 2015. 6, 東京
- 18) 丸山真一, 和田恒彦, 佐藤卓弥, 名嘉山和成, 恒松隆太郎: ベッドサイドにおける

- スマートフォン用サーマルカメラの活用可能性. 第32回日本サーモロジー学会, 2015. 6, 東京
- 19) 名嘉山和成, 丸山真一, 佐藤卓弥, 和田恒彦, 恒松隆太郎, 濱田淳, 徳竹忠司, 宮本俊和: スマートフォン用サーマルカメラと医療用サーマルカメラの比較. 第32回日本サーモロジー学会, 2015. 6, 東京
- 20) 佐藤卓弥, 角田朋之, 花岡裕吉, 新藤浩世, 和田恒彦, 宮本俊和: アイスマッサージによる皮膚温の変化. 第32回日本サーモロジー学会, 2015. 6, 東京
- 21) Hanaoka Y, Shimizu K, Oikawa S, Kimura F, Sone R, Watanabe K, Akama T, Kono I, Miyamoto T: Effects of strenuous exercise on salivary human neutrophil peptides 1-3 and blood neutrophil cells in young male subjects. European College of Sport Science 20th annual meeting, 2015.6, Malmo
- 22) 遠藤桃子, 平野達也, 諏訪さやの, 花岡裕吉, 宮本俊和, 杉山康司: 非農業従事者による農作業が身体に及ぼす影響. 第70回日本体力医学会大会, 2015. 9, 和歌山
- ◇講演等
- 1) 宮本俊和: スポーツ選手の膝関節痛の診方と鍼灸マッサージ. 長崎県鍼灸マッサージ師会, 2015. 2, 長崎
- 2) 宮本俊和: 骨格筋損傷に対する鍼治療. 埼玉県鍼灸学会, 2015. 6, 埼玉
- 3) 宮本俊和: 運動機疾患の熱画像検査. 臨床熱画像検査法講習会, 日本サーモロジー学会, 2015. 6, つくば
- 4) 宮本俊和: 平成27年度筑波大学(東京キャンパス)公開講座 特別支援学校(視覚)理療科教員免許法認定講習, 臨床医学各論. 2015. 7, 東京
- 5) 和田恒彦: 平成27年度筑波大学(東京キャンパス)公開講座 特別支援学校(視覚)理療科教員免許法認定講習, 臨床医学総論. 2015. 7, 東京
- 6) 徳竹忠司: 平成27年度筑波大学(東京キャンパス)公開講座 特別支援学校(視覚)理療科教員免許法認定講習, 臨床医学総論. 2015. 7, 東京
- 7) 濱田淳: 平成27年度筑波大学(東京キャンパス)公開講座 特別支援学校(視覚)理療科教員免許法認定講習, 臨床医学各論. 2015. 7, 東京
- 8) 宮本俊和: 平成27年度筑波大学(東京キャンパス)公開講座 特別支援学校(視覚)理療科教員免許法認定講習, シンポジウム視覚障害に配慮した理療科教育法の現状と課題「電子黒板とタブレット端末を用いた理療科授業の試み」. 2015. 7, 東京
- 9) 和田恒彦: 視覚障害に配慮した理療科教育法の現状と課題, 自立教科等担当教員(理療)講習会, 筑波大学教員免許状更新講習会, 筑波大学, 2015. 7, 東京
- 10) 宮本俊和: スポーツ分野鍼灸マッサージ. 特別支援学校ネットワーク構築事業理療教育研究会, 2015. 8, 京都
- 11) 宮本俊和: スポーツ鍼灸. 東北実技講習会, 2015. 8, 秋田
- 12) 宮本俊和: 筑波大学公開講座 東洋医学でリフレッシュ! 健康と東洋医学. 2015. 9, 東京
- 13) 和田恒彦: 筑波大学公開講座 東洋医学でリフレッシュ! 経路と経穴について. 2015. 10, 東京
- 14) 恒松隆太郎: 筑波大学公開講座 東洋医学でリフレッシュ! 家庭でできる手技療法, 指圧. 2015. 10, 東京
- 15) 徳竹忠司: 筑波大学公開講座 東洋医学でリフレッシュ! 家庭でできる手技療法, 頸肩部. 2015. 11, 東京
- 16) 濱田淳: 筑波大学公開講座 東洋医学で

リフレッシュ！家庭でできる手技療法，臥位での施術．2015．11，東京

17) 徳竹忠司：肩関節周囲炎に対する手技療法．東京都盲人福祉協会 平成27年度 施術者講習会，2015．9，東京

18) 宮本俊和：スポーツ選手の肩関節痛に対する鍼治療．静岡県鍼灸マッサージ師会，2015．10，静岡

19) 徳竹忠司：肩こりに対する鍼通電療法．横浜市立盲特別支援学校校内研修会，2015．10，横浜

20) 宮本俊和：スポーツ分野の鍼灸マッサージ療法．山形県立山形盲学校，2015．11，山形

21) 宮本俊和：シンポジウム スポーツと腰痛－鍼灸治療の現状と可能性を探る－．全日本鍼灸学会関東支部，2015．11，東京

22) 徳竹忠司：シンポジウム 膝OAに対する鍼灸治療の評価と治療戦略－膝OAに対する鍼通電療法の実際－．第42回 現代医療鍼灸臨床研究会，2015．11，東京

23) 宮本俊和：肩関節痛に対する鍼灸マッサージ．山梨県立盲学校，2015．12，山梨

24) 宮本俊和：スポーツ選手のマッサージと運動療法．静岡県立静岡視覚特別支援学校，2015．12，静岡

25) 徳竹忠司：膝OAに対する鍼通電療法．筑波大学附属視覚特別支援学校校内研修会，2015．12，東京

26) 濱田淳：泌尿器系の鍼治療．NPO全国鍼灸マッサージ協会主催東洋医療臨床技術大学アカデミー講座，2015．12，東京

◇開催講習会

1) 第34回臨床熱画像検査法講習会，2015年6月26日～27日，筑波大学東京キャンパス(文京校舎)，東京

2) 平成27年度特別支援学校(視覚)理療科教員免許法認定講習会 2015年7月6日～9日，筑波大学東京キャンパス(文京校舎)，東京

3) 平成27年度自立教科担当教員(理療)講習会．2015年7月21日～24日，筑波大学東京キャンパス(文京校舎)，東京

4) 平成27年度筑波大学教員免許状更新講習会．2015年7月21日～24日，筑波大学東京キャンパス(文京校舎)，東京

5) 平成27年度筑波大学公開講座 東洋医学でリフレッシュ！2015年9月～11月，筑波大学東京キャンパス(文京校舎)，東京

◇開催学術大会

1) 平成26年度スポーツ鍼灸リサーチミーティング．2015年3月7日～8日，筑波大学東京キャンパス文京校舎，東京

2) 平成27年度日本サーモロジー学会 第32回大会(大会長 宮本俊和)．2015年6月26日～28日，筑波大学東京キャンパス文京校舎，東京

◇開催シンポジウム

1) 平成26年度筑波大学社会貢献プロジェクトシンポジウム「ブラインドパラスポーツシンポジウム2015－ブラインドアスリートの発掘と育成－」，2015年3月8日，筑波大学東京キャンパス文京校舎，東京

◇研究助成

1) 科学研究費助成事業(科学研究費補助金(基盤研究(A)))(研究代表者：宮本俊和)：「特別支援教育における視覚障害学生の鍼臨床能力向上のためのITを活用した包括的研究」，2015

2) 科学研究費助成事業(科学研究費補助金(基盤研究(C)))(研究代表者：徳竹忠司)：「特別支援学校理療科あん摩実技にお

- ける臨床能力向上を目的とした教育プログラムの開発」, 2015
- 3) 科学研究費助成事業(科学研究費補助金(基盤研究(C)))(研究代表者:濱田淳):「鍼灸実習における視覚障害学生の治療教育プログラムの開発に関する教材論的研究」, 2015
- 4) 宮本俊和, 和田恒彦:機能性を重視したレッグウェアの開発.(株)ナイガイとの産学連携研究, 2015
- 5) 平成27年度筑波大学社会貢献プロジェクト(代表者:宮本俊和):「視覚障害アスリートに対する鍼灸マッサージによる競技支援」, 2015
- 6) 2015年スミセイコミュニティスポーツ推進助成プログラム(代表者:宮本俊和):「視覚障害パラリンピアン競技力向上とコミュニティスポーツ参加を目的とした調査研究」, 2015
- 7) マルチサポート事業(パラリンピック競技)「研究開発プロジェクト」(平成27年度), 文部科学省, 2015